

やお市議会だより

6月定例会号 令和7年(2025年)8月20日号 vol.331



▶キャッシュレスポイント還元事業
実施のための補正予算を可決

▶令和7年度所管事務調査のテーマ決定

PICKUP
02

GIGAスクール構想 児童生徒用1人1台端末の購入

GIGAスクール構想のさらなる推進に向けて、児童生徒用1人1台端末（ノートパソコン）の更新における契約に関する議案を可決しました。

▶委員会での審査内容は13ページ参照



PICKUP
03

米等の価格上昇に対し 学校給食費無償化予算を増額補正

主に米の価格の上昇によって給食費の改定が必要となったため、小中学校給食費無償化にかかる経費を1億2,918万3千円増額する補正予算を可決しました。



6

令和7年
6月定例会

令和7年6月市議会定例会を、6月12日から7月4日まで開会しました。
1～2日目に個人質問を行い、市政全般について質問しました。また、補正予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査しました。

7月1日の本会議においてキャッシュレスポイント還元事業に関する補正予算案を追加上程し、所管の委員会で審査しました。

最終本会議では、議案に対する討論の後、人事議案等を追加上程し、すべての提出議案を可決・同意しました。

CONTENTS

- もくじ -

- P4** 個人質問
- 越智妙子議員/川上舞議員/前園正昭議員/露原行隆議員/
柴谷匡哉議員/田中裕子議員/鑄方淳治議員/福永美智子議員/
五百井真二議員/田中慎二議員/松田憲幸議員
- P8** 副議長就任あいさつ 所管事務調査
- P10** 高校生による市長報告会 議会だより編集委員の意気込み
もっと知りたい点字版・音声版の議会だより
- P12** 委員会審査の概要
- P14** 議決結果 永年勤続議員表彰 採択された意見書
請願審査結果 9月定例会の予定

ホームページへのアクセス

発言通告



議会映像



議決結果



市議会はココに注目！

PICKUP
01

地域商業の活性化による事業者支援策 キャッシュレスポイント還元事業の実施

国が示す米国関税措置を受けた緊急対応パッケージの消費喚起策の強化を踏まえ、地域商業の活性化を通じた事業者支援策として、八尾市キャッシュレスポイント還元事業を実施するための経費を9,783万4千円増額する補正予算を可決しました。

▶委員会での審査内容は12ページ参照



議会活動の記録

本会議 (6月12日、13日、7月1日、4日)	予算決算常任委員会（全体会） (6月30日、7月2日)
議会運営委員会 (5月27日、30日、6月30日、7月3日)	予算決算常任委員会（理事会） (5月30日、6月27日、30日、7月2日、3日)
総務常任委員会、予算決算常任委員会（総務分科会） (6月25日、7月1日)	各派代表者会議 (5月27日、6月20日、24日、27日、7月3日)
建設産業常任委員会、予算決算常任委員会（建設産業分科会） (6月19日、7月1日)	議会だより編集委員会 (6月6日、7月2日、25日)
文教常任委員会、予算決算常任委員会（文教分科会） (6月23日)	意見書調整会議、幹事長会議 (7月2日)
健康福祉環境常任委員会、予算決算常任委員会（健康福祉環境分科会） (6月24日)	

個人質問

個人質問とは、議員が市政全般について、市民の代表として行う質問のことをいいます。八尾市議会では、答弁を含まず、ひとり30分の持ち時間となっています。

R7

6

月定例会

個人質問



ヒアリングフレイル対策をすることで、認知症予防や介護予防ひいては健康寿命の延伸にもつながっていく。

その他の質問等

- ヒアリングフレイル
- 就学援助制度



スクールカウンセラーなど専門職の人材確保が求められる。

その他の質問等

- 育児・介護休業法の改正
- 柔軟な働き方と雇用の安定
- クラス担任制の見直し
- 中学校給食に対する声

臨時災害放送局とは

大規模な災害が発生した際に、被災地で住民の生命と財産を守るための重要な情報伝達手段として、地方公共団体などが開設する臨時F M放送局のこと。

その他の質問等

- 指定ごみ袋の取組の厳格化
- 大規模災害に備えた環境整備
- 大規模災害時の情報の重要性
- 学校図書館のマンパワー充実



公明党

前園 正昭



ヒアリングフレイル対策で健康寿命延伸



Q ヒアリングフレイル（聴覚機能の衰え）は全年齢に関わる問題であるが、特に高齢者に対しては聴力検査の実施と対策が重要であると考えます。本市の見解は。

A 聴力低下がコミュニケーション不足を招き、認知症や鬱状態のリスクを高めるため、早期発見が重要と認識している。

Q 以前、軟骨伝導イヤホンの本庁窓口等への設置を提案したが、現状はどうか。

A 軟骨伝導イヤホンではないが、福祉部局窓口に対話補助機器を試験設置し、有効性が確認できたため、1台導入した。

Q 物価高騰に賃金上昇が追いつかない中、子育て世帯の負担軽減のため、就学援助の認定基準を緩和すべきと考えるがどうか。

A 経済情勢や他市との比較、基準緩和による影響などを多角的に精査・検討していく。



八尾保守の会

露原 行隆



子どもに寄り添う知恵と工夫に全力を



Q 育児・介護休業法の改正により、すべての企業において、子どもの年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置が拡充されたが、市内企業への本市の対応は。

A 仕事と育児・介護の両立を支援するため、柔軟な働き方の実現に向けて市内企業への周知に努めている。

Q スクールカウンセラーなど教員以外の専門職も正職員として確保すべきだがどうか。

A スクールカウンセラーについては府の事業を活用して各学校に配置するとともに実情にに応じて他の専門職の派遣も行っている。

Q 日頃から教職員以外の専門職と信頼関係を築き、その関係に基づいて問題事案を未然に防止する体制を構築すべきだがどうか。

A ケース会議や研修の実施などチームによる支援体制の整備に努めている。



八尾の未来を紡ぐ会

柴谷 匡哉



ごみ袋の不正転売強い姿勢で撲滅を



Q 無料配布している指定ごみ袋のフリマサイト等での転売に対し、具体的、効果的な方策を強い姿勢で講じるべきだがどうか。

A フリマサイト等への差し止め依頼や、出品者への法的な手段も含め検討していく。

Q 人命救助や災害対策の強化のため、ハイスペックドローンを導入すべきだがどうか。

A 他市での事例などを参考に検討していく。

Q 臨時災害放送局について、既存のコミュニケーションF M等との協定により不測の事態に備えたバックアップ機能を早急に確立すべきだがどうか。

A 確実な臨時災害放送局の開設と安定した運用ができるよう、早急に準備を進める。

Q 学校図書館サポーターの処遇改善等を行うべきだがどうか。

A 環境整備等の改善に最大限努めていく。

その他の質問等

- 指定ごみ袋の取組の厳格化
- 大規模災害に備えた環境整備
- 大規模災害時の情報の重要性
- 学校図書館のマンパワー充実



日本共産党

越智 妙子



農を守り、市民の暮らしを守る施策を



Q 市内農家と連携し、地元でとれたエコ農産物を学校給食に取り入れてはどうか。

A 食育の観点から枝豆や若ごぼうなどの地場野菜を給食の献立に取り入れていくが、エコ農産物については、食材の安定的確保などの課題を整理し検討していきたい。

Q 修学旅行費の無償化が全国的に広がっており、本市でも取り組むべきだがどうか。

A 交通費や食費など費用が多岐にわたる、公費で全額負担することは困難である。

Q 中学校への徒歩による登下校で、一定の時間がかかる場合、熱中症対策の観点から自転車通学を認めることはできないか。

A 熱中症対策等については、様々な指導を通じて安全の確保に努めているが、個別の事情によっては学校長への相談も可能と考える。

大阪エコ農産物とは

農業や化学肥料の使用量を通常の半分に抑えて栽培された農産物のこと。大阪府が「大阪エコ農産物」として認証する制度がある。

その他の質問等

- 消費税が市民等を苦しめていることをどう受け止めているのか
- 上下水道の基本料金の免除
- 高校生への通学費補助



外国人市民との共生社会実現に向けた取り組みが重要である。

その他の質問等

- 伝統的価値観の尊重と多様な施策の在り方
- 外国人に関する制度運用の公平性と地域の安定的な対応



八尾保守の会

川上 舞



外国人と地域社会の課題について



Q 本市における国民健康保険料の収納率及び外国人市民世帯の収納率は。

A 令和6年度の収納率は全体で約92%である。また、世帯主が外国人市民の世帯における収納率は約83%である。

Q 国保の不適正利用や滞納がある外国人市民が出国した場合、追従することは可能か。

A 基礎自治体単独での対応は困難と考える。

Q 税制の適正な運用や公平性の観点から、外国人市民の滞納者数を把握すべきと考えるがどうか。また、外国人市民が出国したことによる不納欠損の件数は。

A 現時点では、税法上、国籍を問う規定がなく把握していないが、法改正等があれば、適切に対応する。出国後、再入国がないことによる令和6年度の納税義務の消滅措置は、45件となっている。

個人質問



日本共産党
田中 裕子
たなか ゆうこ



平和を守るため
戦争遺跡の保存を



Q 戦争遺跡である掩体壕の保存・活用を求める請願に対する市の考えは。

A 請願者の思いは理解しているが、市において史跡指定を行うことは非常に課題が多く困難である。保存や活用については、国や府の近代化遺産の保護の動向や学術的な評価、遺存状態等の諸条件を踏まえて検討していく必要があると考える。

Q 八尾駐屯地に隣接する本市所有のひし形農地を、国へ売却する協議を行う意向を表明しているが、駐屯地の面積が広がった際には自衛隊の本来任務で使用するのかわ、増配備を行うのかを確認しているのか。

A 農地取得に関する協議を行うかの意向確認の段階であり、駐機場や訓練への使用については聞いているが、増配備等に関する説明は受けていない。



垣内に残る旧陸軍大正飛行場格納庫（掩体壕）は、当時の形をとどめた戦争遺跡である。

その他の質問等

- 戦後80年平和行政
- 自衛隊八尾駐屯地と八尾空港の成り立ち
- 万博遠足における熱中症



大阪維新の会
田中 慎二
たなか しんじ



部活動の地域移行
持続可能な仕組みを



Q 部活動の地域移行における指導員の確保について、プロや実業団ならびに大学や企業などと連携し持続可能な本市独自の事業モデルを構築すべきと考えるがどうか。

A クラブチームへの声かけを含め、専門的な外部講師の発掘に努める。

Q 非認知能力の育成に関する知識について、ハンドブックなど、保護者の目に触れるものを作成してはどうか。

A 非認知能力育成の様々な情報について、分かりやすく伝える手段を検討していく。

Q 山手の魅力向上と来訪者の増加につながる宿泊施設の整備や観光資源の面的活用を含めた計画を策定するべきだがどうか。

A 総合計画の中で大きな方針を定め実施計画により事業を進めているが、将来的なビジョンを持つ必要性は認識している。



部活動の地域移行は指導員の質の確保や地域団体との連携、財政的な課題がある。

その他の質問等

- 運動系部活動の地域移行
- 非認知能力向上への取り組み
- 山手の魅力活用
- 山手エリアの観光資源活用

※所属会派については令和7年6月13日時点の情報です。



公明党
福永 美智子
ふくなが みちこ



オンラインカジノの
危険から子ども守れ



Q 青少年層に急速に広がるオンラインカジノ、闇バイト等の危険なサイトから子ども達を守るため、周知啓発・予防教育を実施すべきと考えるがどうか。

A 市ホームページでの注意喚起や学校での出前授業等を実施しており、今後も警察をはじめとする関係機関と連携を図り、より一層効果的な啓発に努める。

Q 令和7年度から小学校校門における安全対策員の配置がなくなり、遅れて登校する子ども達や来校者への対応に課題があると考えがどうか。

A 安全対策員が担っていた業務を教職員が対応していることは認識している。また、遅れて登校する子ども達への対応についても、今後対策を検討していきたい。



令和7年6月18日改正ギャンブル等依存症対策基本法が成立し、オンラインカジノ等対策が進む。

その他の質問等

- 学校安全対策の改善
- 子どもたちを危険なサイトや犯罪から守るための予防教育
- 待たない窓口の取り組み

▶ QRコードから、各議員の質問の映像を見ることができます。



保育サポートが必要なすべての子どもにとって、最中で安全・安心な環境を提供できる保育体制の確保が重要である。

その他の質問等

- 保育サポートが必要な児童をもつ保護者支援
- 放課後児童室の入所条件
- ごみ減量施策



公明党
五百井 真二
いらい しんじ



支援が必要な児童に
安心できる保育を



Q サポートが必要な就学前のすべての子どもが安心して保育を受けられる体制はできているのか。

A 児童の状況を踏まえ、集団生活において他の児童とともに成長できるよう職員を加配し、個別の支援や見守りなど最適な支援の提供に取り組んでいる。

Q 保育サポートを受けるための条件や基準はどのようなものか。

A 関係機関による入所調整会議を行い、総合的に判断している。基準の積極的な公開は控えているが、公開を求める声もあり、現在調整を進めている。

Q 資源ごみ採取に対して条例の罰則規定の整備や防止策に取り組むべきだがどうか。

A 各種取り組みは行っているが、他市の状況も踏まえ、より効果的な対策を研究する。



大阪維新の会
田中 慎二
たなか しんじ



これからの行政運営
EBPMの活用を



Q 本市の施策立案において、経験や前例に頼らず、客観的な根拠に基づき意思決定を行うEBPMの手法を活用しているのか。

A 事業提案や施策立案にあたり、各種データを活用した客観的かつ合理的な証拠に基づき立案するよう、全庁的な意識醸成を図っており、研修等によりEBPMを活用する環境づくりをより一層進めていく。

Q 市役所組織運営の中核を担う、管理職の成り手の確保・育成に向けた取り組みは。

A 職員が各段階で必要なスキルや知識を習得できるよう、研修の実施など段階的なキャリア形成を支援している。また、組織の中核を担う管理職に魅力を感じられるよう、引き続き人材の育成及び職場環境の改善に努める。



客観的なデータや根拠に基づいた意思決定が、今後の自治体経営に求められる。

その他の質問等

- 職員人事
- EBPM
- 生成AI

※所属会派については令和7年6月13日時点の情報です。



公明党
福永 美智子
ふくなが みちこ



オンラインカジノの
危険から子ども守れ



Q 青少年層に急速に広がるオンラインカジノ、闇バイト等の危険なサイトから子ども達を守るため、周知啓発・予防教育を実施すべきと考えるがどうか。

A 市ホームページでの注意喚起や学校での出前授業等を実施しており、今後も警察をはじめとする関係機関と連携を図り、より一層効果的な啓発に努める。

Q 令和7年度から小学校校門における安全対策員の配置がなくなり、遅れて登校する子ども達や来校者への対応に課題があると考えがどうか。

A 安全対策員が担っていた業務を教職員が対応していることは認識している。また、遅れて登校する子ども達への対応についても、今後対策を検討していきたい。



令和7年6月18日改正ギャンブル等依存症対策基本法が成立し、オンラインカジノ等対策が進む。

その他の質問等

- 学校安全対策の改善
- 子どもたちを危険なサイトや犯罪から守るための予防教育
- 待たない窓口の取り組み

選定療養費とは
他の医療機関からの紹介状を持たずに、一定規模以上の病院を受診する際、医療費とは別に負担する費用のこと。原則として、公費負担医療制度の受給者や救急車での搬送時等は対象外となる。

その他の質問等

- 中学校給食
- 市民1人当たりの消防費
- 林野火災への対応
- 自衛隊への災害派遣要請



八尾保守の会
松田 憲幸
まつだ のりゆき



公教育から子どもへ
日本の価値を伝えよ



Q 義務教育において、国家・社会の形成者としての資質育成の観点で、本市として重視している事項はあるか。

A 国が定めた「令和の日本型学校教育の構築を目指して」の趣旨を踏まえ、知・徳・体のバランスの取れた人格形成をめざした教育を進めている。

Q 病院と地域の診療所等との機能分担を進め、地域の救急医療体制を守るため、救急搬送された軽症者に対して選定療養費を独自に徴収している自治体があるが、その取り組みに対する本市の見解は。

A 本主に救急医療が必要な方へ医療を提供できる体制確保の観点から、救急車の適正利用や救急医療現場の現状を踏まえて、関係機関と連携しつつ、課題整理を進めていく必要があると考える。

CHECK！ 議会の提案が市政を動かす 常任委員会の所管事務調査

令和7年度の所管事務調査のテーマが決定
市の課題を追求します！

条例案や予算案の審査と異なり、常任委員会が自主的にテーマを決めて調査を行うものです。

本定例会で令和7年度の各常任委員会で調査するテーマが決まりました。

市が行っている取り組み内容の確認や、他市へ視察に行き先進事例を研究するなどの様々な調査を行います。最終的に議員間の協議を経て、報告書としてまとめ、市に提出します。

市はそれを受け、施策実施や見直しなどの検討を行い、市議会に報告します。

文教 常任委員会

▷▶令和7年度調査テーマ

小・中学校の適正規模等 について



総務 常任委員会

▷▶令和7年度調査テーマ

働き方改革について



健康福祉環境 常任委員会

▷▶令和7年度調査テーマ

介護保険の適正化について



建設産業 常任委員会

▷▶令和7年度調査テーマ

産業政策に関する課題と現状及び アウトカム指標に基づいた評価手 法について



ホームページにはこれまでの所管事務調査の報告や市長からの処理経過と結果の報告を掲載しています。→→→



副議長に西川あり議員を選出



副議長就任あいさつ

このたび、令和7年6月市議会定例会におきまして、八尾市議会第81代副議長を拝命いたしました。

まだまだ若輩者でございますが、竹田議長をお支えするとともに、円滑な議会運営に努め、市民の皆様の期待と信頼に応えられるよう、全力を尽くす決意でございます。

今後とも本市議会の活動に、さらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

委員会の正副委員長等の変更

下記のとおり総務常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長等に変更がありました。

総務常任委員会	◎委員長	○副委員長	議会運営委員会	◎委員長	○副委員長
◎田中 久夫 五百井 真二 越智 妙子	○吉村 拓哉 山中 宏	稲森 洋樹 田中 慎二	◎山中 宏 榊井 政佐美 田中 久夫	○吉村 拓哉 奥田 信宏	五百井 真二 越智 妙子

※変更のあった委員は太字で表記しています。

傍聴の案内

八尾市議会の本会議・委員会は、どなたでも傍聴することができます。
傍聴を希望される方は、会議の当日、傍聴受付で住所・氏名を記入し、傍聴券の交付を受けて入場してください。
(途中入退場可・車椅子等をご利用の方、小さなお子様連れの方も傍聴いただけます。)

【開会場所・時間】

本会議：市役所本庁 10階 議場
委員会：市役所本庁 8階 第1委員会室
ともに午前10時開会
※開会時間は変更になる場合があります。詳しくは
ホームページ・SNSを確認していただくか、下記ま
でお問い合わせください。

市議会事務局 議事政策課 TEL 072-924-3895

【お知らせ】

- 手話通訳を希望される場合は、会議の1週間前までに市議会事務局にご連絡ください。
- 議場には補聴器の「Tモード」対応の磁気ループアンテナを設置しています。
- 定員を超えた場合は抽選になります。
(議場86人、委員会室15人)

もっと
知りたい

点字版 音声版 やおい市議会だより

市議会における定例会の概要や一般質問、審議された議案に関する内容などを、広く皆様に発信する広報ツールのひとつが「やおい市議会だより」です。

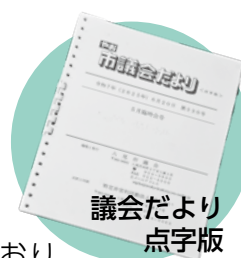
市政だよりと合冊の形式で、議会だよりは年5回全世帯に配布され、ご覧いただいております。

「点字版」や「音声版」の議会だよりが発行されていることはご存知ですか？

実は、市議会のホームページにはPDF版のほかに、音声版の議会だよりも掲載しており、視覚障がいのある方だけでなく、文字情報の読解が難しい方にも議会の情報を届けています。

点字版は、ご希望の方にお送りするとともに、市役所の総合案内や障がい福祉課、市立図書館などに配架しています。

議会だより音声版は、こちらからお聞きいただけます。→→→



議会だより
点字版



点字版・音声版の制作現場に密着！！

点字



現在は点字盤で打つのではなく、点訳する文章を点字ソフトへ入力し、点字専用のプリンターで印刷します。

ガイドヘルパーが文章を読み上げ、視覚障がいのあるスタッフが指先で判別できる印を付けたキーボードで入力を行います。

アクセント等の下調べや下読み、録音の確認や修正を行うので、文章を単に読み上げる10倍ほどの時間をかけて作っています。

それぞれが入力した担当部分を合わせ、全ページを読み上げて確認し、校正が終わると印刷・製本へと進んでいきます。



間違いがないかを点字を読みながら確認したり、読み上げて確認したりと入念なチェックを行います。

防音室で録音もしますが、ヘッドフォン・マイクのノイズキャンセリング性能が良くなり、自宅での録音や修正も可能となりました。



点字はマス空けなどルールが複雑で入力作業は難しいですが、今後も必要とされている方に届けたいです。

点字は専用の紙へ両面印刷しますが、漢字は全て仮名に戻すのでページ数も増え、点字版の厚みは元の原稿の5倍ほどになります。

音訳ボランティア講習会の受講後にコスモスで活動しており、誰かのためになるだけでなく仲間との活動で健康づくりにもなっています。

音声



音だけで情報を得る方に正しく伝えるため、アクセントや読み方を確認し、準備を重ねています。



完成した原稿をもとに、言葉の過不足なく文章どおり正確に読み上げ、録音を行います。



家事をしながら聞けるなど様々な方に声で情報を届けられるので、技術を高めながら続けていきたいです。

取材協力：就労継続支援B型「ゆうあい作業所」のみなさん

取材協力：「音訳グループ コスモス」のみなさん

市長報告会

高校生の意見を市長に届けました

令和6年12月20日に実施した、市内の高校生と議会だより編集委員との座談会「高校生と議会をつなぐ未来会議 2024」において、グループディスカッションで出された高校生のまちづくりに関する意見を取りまとめ、市長へ報告を行いました。



当日は未来会議に参加いただいた高校生3名と、議会だより編集委員会の正副委員長が出席し、市長へ報告書を提出するとともに意見交換を行いました。八尾の未来を担う若い世代の声を届ける貴重な機会となりました。



「高校生と議会をつなぐ未来会議 2024」を特集した議会だよりはこちらからご覧いただけます。→→→



聞かせて！

議会だより編集委員の意気込み

令和7年度の議会だより編集委員に、議会だより発行にける意気込みを伺いました。議会のことを皆様に伝えるため「アツい」思いを持って作成しています！

西川 あり 委員長

議会だよりは市民の皆様と議会をつなぐ架け橋です。議会活動を分かりやすくお届けできるよう精進します。

前園 正昭 副委員長

西川委員長のもと、市民の皆様に親しんでいただけるような誌面構成に取り組んでまいります。

景山 和香 委員

若い世代の方にも議会だよりを手にとってもらい、議会の情報を分かりやすくお届けできるよう頑張ります！

山中 宏 委員

議会の動きを分かりやすく、丁寧にお伝えできるように、また、皆様に親しまれる誌面づくりに全力で努めます。

柴谷 匡哉 委員

市民の皆様に、分かりやすい「議会だより」を目指して、頑張りたいと思います。

議会だよりは市民と議会をつなぐ大切な広報誌。「あっ、議員さんががんばってるネ」と言っていただけの誌面を作りたいです。

川上 舞 委員

市民の皆様により親しみやすく、市政が身近に感じられる議会だよりを目指します！

田中 裕子 委員

今後の議会だよりにご期待ください！！

委員会審査

総務 常任委員会・分科会

育児中の市職員の働き方

部分休業制度改正の効果は？

Q 現行の部分休業制度は1日に
つき2時間を超えない範囲で育
児のために勤務しないことを認
めるものだが、今回の制度改正
はどのような内容か。

A 1年度につき77時間30分を超
えない範囲で1日の勤務時間の
全部または一部を勤務しない形
態を追加するものであり、現行
制度と新制度を選択することで、
部分休業の取得パターンが多様
化される。

Q 子育てや家庭生活との両立に
不安があり、昇任・昇格を見送
る職員もいるようだが、そう
いった不安を軽減し、職員の
キャリア形成を支援するための
制度改正か。

A 職員が安心して育児や家庭と
仕事を両立していくための支援
制度であると考えており、今後
も引き続き働きやすい職場環境
づくりに取り組んでいく。



柔軟な働き方を推進し、職場環境の改善を行うことで、安心して働き続けられる。

委員会で審査した議案

- 八尾市職員の育児休業等に関する条例
及び八尾市職員の勤務時間等に関する
条例の一部改正の件

その他議案 4 件

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第3号補正
予算の件（所管分）

その他議案 1 件

建設産業 常任委員会・分科会

キャッシュレスポイント還元事業

周知や利用者支援は？

Q 市民の暮らしを支えながら消
費を喚起し、地域商業を活性化
させる事業者支援策として
キャッシュレスポイント還元事
業を、物価高騰対応に係る国の
予算を活用して実施するが、ど
のような店舗が事業の対象とな
るのか。また、利用可能な店舗
数の見込みはどうか。

A 主に小売りや飲食サービス業
などの中小企業者の店舗が対象
となり、市内の約2200店
舗での利用が可能と想定してい
る。

Q 事業の周知はどのように図る
のか。

A 市政だよりをはじめ、対象店
舗でのポスター掲示やキャッ
シュレス事業者からの情報発信
など、周知に努める。

Q 高齢者などキャッシュレス
決済を利用したことがない方へ
の支援はどのように行うのか。

A コールセンターの設置ならび
に店舗や市の窓口において利用
の案内をするだけでなく、スマ
ホ教室など他部局と連携し利用
者支援の手法を検討していく。



地域商業の活性化を通じた事業者支援策として八尾市キャッシュレスポイント還元事業を実施する。

委員会で審査した議案

- 掩体壕など八尾市域に残る戦争遺跡の
保存に関する請願の件

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第4号補正
予算の件（所管分）

議会がチェック!

議案や予算案について、委員会・分科会で議論された内容の一部をピックアップ!!

文教 常任委員会・分科会

市立小中学校のICT端末

機器の更新における変更点は？

Q 子どもたち一人一人に個別最
適化され、創造性を育む
ICT環境の実現に向けて、
GIGAスクール構想を進めて
きた。今回、さらなる推進に向
け、児童生徒用1人1台端末と
して購入するノートパソコンは、
現在使用している端末と比較し
てどのように変わるのか。

A 現行の端末は画面とキーボー
ドの取り外しができるが、新た
に購入する端末は取り外しがで
きない一体型となる。また、児
童生徒や教職員から要望の多
かったタッチペンを付属する予
定である。

Q 現行の端末では、持ち上げる
際などに画面とキーボードが外
れることで落下による破損件数
が多いが、一体型の端末に変わ
ることでその件数に影響がある
と想定しているか。

A 一体型のため画面が外れない
ことに加え、端末自体も頑丈と
なっていることから、破損件数
は抑えられると考えている。

委員会で審査した議案

- GIGAスクール構想における八尾市立学
校児童生徒用1人1台端末買入れの件

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第3号補正
予算の件（所管分）

健康福祉環境 常任委員会・分科会

社会福祉施設等施設整備費補助金

事業者選定方法は？

Q 社会福祉施設等施設整備費補
助金について、何者から応募が
あり、どのような基準で選定さ
れたのか。

A 事業者1者から応募があり、
プロポーザル形式によるプレゼ
ンテーションを実施し、外部委
員による評価・採点を踏まえ、
選定した。

Q 令和7年3月にも同様の予算
計上があったが、今回の内容は、
A 本事業については、令和6年
度の国の補正予算を活用すべく、
令和7年3月に令和6年度補正
予算を計上し、国へ申請してい

たが、不採択となった。今回、
令和7年度の国の当初予算を活
用するため、改めて同じ内容で、
予算計上している。

Q 生活扶助基準額の見直しに伴
うシステム改修に関する補正予
算の内容は。

A 物価高騰を踏まえ、令和7年
10月から生活保護費の基準額に
おいて、居宅生活者1人につき
500円の加算が行われること
に伴い、システムを改修する経
費を計上している。

社会福祉施設等施設整備費とは

障がいのある方が地域で安心して
暮らせるよう、住まいの場であるグ
ループホームや、日中活動の場であ
る生活介護・自立訓練・就労移行支
援・就労継続支援等の障がい福祉
サービス事業、障がい児通所支援事
業等を実施するために施設・事業所
の創設や大規模修繕等の施設整備を
行う社会福祉法人等に対して補助を
行う国庫補助制度のこと。

委員会で審査した議案

- 市民のくらし、いのちを守るため、国
民健康保険料、介護保険料の引き下げ
を求める請願の件

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第3号補正
予算の件（所管分）



▶ QRコードから、全ての委員会の映像を見ることができます。

○採択 ×不採択

vol.331 やお市議会だより 14

常任委員会紹介

八尾市議会には5つの常任委員会があります。
議員は、総務・建設産業・文教・健康福祉環境のいずれかの常任委員会に所属することになっており、予算決算常任委員会については議長を除く全議員が委員となります。

総務常任委員会



田中 慎二	稲森 洋樹	五百井 真一	田中 久夫	吉村 拓哉	山中 宏	越智 妙子
委員	委員	委員	委員長	副委員長	委員	委員

所管事項

危機管理課・政策企画部・総務部・財政部・人権ふれあい部・会計課・消防・選挙管理委員会・公平委員会・監査委員の各所管に関する事項及び他の常任委員会の所管に属しない事項

市民生活に関わる "こんなこと"を議論しています

- 避難所の整備や備蓄物資の確保・管理
- 市のプロモーションや市政だよりの配付
- 市民税や固定資産税等の賦課・徴収
- 出張所での証明書発行
- 消防署の建て替えや救急車の適正利用
- 期日前投票所の増設

所属議員に係る報道への対応経過について

過日、本市議会所属議員に係る報道がなされたことに対し、6月20日から27日の間に市議会各会派の代表者による会議を3回開催し、当該議員への聞き取り等を行いました。

なお、当該議員から、副議長、総務常任委員長、議会運営委員会委員の辞任願が提出され、これを許可するとともに、7月1日の本会議において役職の改選を行いました。

議長から市民の皆様へ

平素より、八尾市議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

6月定例会会期中に所属議員に係る報道がなされ、一部役職の改選に至るなど、議会運営に支障を来し、議会を預かる議長として、市民の皆様にご心配とご迷惑をおかけしましたことに対し、お詫び申し上げますとともに、当該議員の行為には、遺憾の意を表する次第であります。

議長といたしましては、議員それぞれが、議員としての矜持^{きやうじ}を持ち、市民の皆様と語り、信頼され、その声を市政にしっかりと届ける役割を果たしながら、議会の本分を全うするため、改めて、八尾市議会が一枚岩となり、議会の権能を発揮すべく議論を重ねてまいりたいと心より考えております。

皆様には引き続き、本市議会へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

八尾市議会議長 竹田 孝史

編集後記

今号より議会だより編集委員の構成が変わりました。それぞれの委員が思いを持って編集に臨んでおり、今後も分かりやすい議会広報に取り組んでまいります。

議会だより編集委員会（◎委員長 ○副委員長）

◎西川 あり ○前園 正昭 景山 和香 柴谷 匡哉
川上 舞 山中 宏 田中 裕子